## WinCGI のインストールと設定

WinCGI は Web サーバーのリモート管理用 CGI 集です。

WindowsNT4.0(W/S)・Windows2000(Pro/Server)・WindowsXP(Pro)・WindowsServer2003・ WindowsVista・Windows7・WindowsServer2008(R2)の Internet Information Services(IIS) 上で動作させることを目的としています。

サーバーの再起動やサービスの管理・コマンド実行などほとんどが管理者権限の必要とするもので、匿名ログオンでは実行できない機能を使っています。WinCGIを利用する場合の IIS への登録の手順を WindowsXP(Pro)を例にして説明します。

※IIS7 以降の設定については wincgi4iis7.pdf に解説してあります。

## 1. 仮想ディレクトリの追加

事前にダウンロードした wincgi.lzh を解凍し適当なフォルダへ配置します。 IIS マネージャを起動し(図1)、仮想ディレクトリを新規作成します。

図 1



ウィザードに従って作業を進めます。(次ページ:図2~図6)



図 3



図 4



仮想ディレクトリの作成ウィザード	×
アクセス許可 この仮想ディレクトリにどのようなアクセス許可を設定しますか?	×.
以下を許可:	
<ul> <li>✓ 読み取り(R)</li> <li>□ ASP などのスクリプトを実行する(E)</li> <li>✓ ISAPI アプリケーションや CGI などを実行する(E)</li> <li>□ 書き込み(W)</li> <li>□ 参照(Q)</li> <li>□ 広へ]をクリックしてウィザードを完了します。</li> </ul>	きす。
、 〈戻る(B) 汰へ(N) 〉	キャンセル

図 6



# 2. プロパティ設定(ディレクトリセキュリティの変更)

作成した仮想ディレクトリのプロパティを変更します。(図7)

## 図 7

💐 インターネット インフォ	メーション サービス			_ 🗆 🛛
ファイル(E) 操作( <u>A</u> ) 矛	気気 ヘルプ(世)			
← → 💽 🗟 😫	💂   🕨 🔳 🗉			
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ションサービ     コンピュータ       シーカル コンビ     のNEGLAND       サイト     りつれていていていていていていていていていていていていていていていていていていてい	 -PC (ローカル コンピュ	<u>ローカル パージョ</u> (はい IIS ∨5.1	ン   状態
<	> <			>
選択したオブジェクトのプロパラ	ィシートを開きます。			

図 8

仮想ディレクトリのプロパティ (ここはこのままで)

仮想ディレクトリ ドキュメント このリソースへの接続時に( ○) ○( ○)	ディレクトリ セキュリティ   HTTP ヘッダー 更用されるコンテンツの場所: このコンピューダにあるディレクトリ(型) まかのコンピューダにある共有ディレクトリ(© JRL へのリダイレクト(型)	- <u>5</u> 784	15-
ローカル パス( <u>C</u> ):	c:¥wincgi		参照( <u>O</u> )
<ul> <li>□ スクリプト ソース アクセス</li> <li>□ 読み取り(R)</li> <li>□ 書き込み(W)</li> <li>□ ディレクトリの参照(B)</li> <li>□ アプリケーションの読定</li> </ul>	(① 図 ログ アクセス() 図 このリソース(ご)	⊻) 索引を付け	3Q
アプリケーション名( <u>M</u> ):	wincgi		肖J『除余( <u>E</u> )
開始点:	<既定の Web サイト>¥wincgi		
実行アクセス権(P):	スクリプトおよび実行可能ファイル	Y	構成(G)
アプリムーション保護(N):	中(ゲール)	~	アンロード(1)
アプリセンション保護(い):		× (	7>0-F(L)



図 10

認証方法	
() 置名アクセス(A) このリソースにアクセスするには、ユーワ 置名アクセスで使用されるアカウント:	<b>名アクセス</b> を解除します。
ューザー名(U): IUSR_ONEGLAND-PC	参照(B)
パスワード( <u>P</u> ): ***********	
■ IS によるパスワードの管理	を許可する( <u>W</u> )
<ul> <li>認証済みアクセス</li> <li>次の認証方法を使用する場合、ユーザー名お。</li> <li>(よ、 - 医名アクセスが使用不可能な場合、</li> <li>NTFS アクセス制御リストでアクセスが</li> <li>Windows ドメイン サーバーでダイジェスト認識</li> <li>第二、ビュレコー、ビュレコーをさく</li> </ul>	はびパスワードが要求される状況 または 制限されている場合です。 证を使用するの
□ 基本認証 V1Aワードはクリア デキストで述い 既定のドメイン(D):	統合 Windows 認証が有効
積域(R):	になっていることを確認。
✓統合 Windows 認証(N)	
OK キャンセル	<ul><li>ヘルブ(出)</li></ul>

この設定は WinCGI を利用する上で必須事項です。

WindowServer2003の場合、更に追加設定が必要です。次ページ参照。

#### ■WindowsServer2003の追加設定

図 11



- ① Web サービス拡張をクリック
- ② 一番手っ取り早く設定する場合は、すべての不明な CGI 拡張を「禁止」から「許可」に変更するだけでよい。
- ③ セキュリティを考えて WinCGI のみの許可を行いたい場合は「新しい Web サー ビス拡張を追加」をクリックし
- ④ 拡張名を適当に入力し(判りやすく wincgi と入力)、追加ボタンを使い、実行フ アイルの「webcom.exe」「wreboot.exe」「webservice.exe」「webcap.exe」 「webinfo.exe」の5つを追加する。※autocapt.exe はサーバー上で実行させる ものなので不要。
- ⑤ 新しく作成するとリストに追加される。

### 3. WinCGI の実行に必要なもの

WindowsXP や WindowsServer2003 では OS の標準システムで動作しますが、 WindowsNT4.0 や Windows2000(Pro/Server)では使用環境によっては追加インストー ルが必要になる場合があります。

 GDlplus:キャプチャー機能(次ページ 解説有)を使う場合、autocapt.exe を起動する と図 12 のようなエラーが発生する場合、Microsoft 社サイトから必要なファイルを ダウンロードし wincgi フォルダヘコピーする必要があります。





#### ダウンロードサイト:

http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?familyid=6A63AB9C-DF12-4 D41-933C-BE590FEAA05A&displaylang=en



 ADSI: サービスの管理には Active Directory Service Interfaces を使用します が、これは WindowsNT では標準で装備されていませんので、別途ダウンロード する必要があります。

ダウンロードサイト:

http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?FamilyID=f4bf2bf6-ed15-478 9-9c63-e849d530a6df&displaylang=ja



## 4. キャプチャー機能

リモートで Web サーバーの画面を監視するには、サーバー上で autocapt.exe を常駐さ せる必要があります。



タスクトレイのアイコンを右クリックしメニューから「環境設定」を選択。



- 5. WinCGI 動作サンプル
  - 1) ログイン (Windows 認証のため必ずログインダイアログが表示されます)

192.168.1.58	度続 ? 🔀
	E ST
192.168.1.58 へ接続	しています。
ユーザー名( <u>U</u> ): パスワード(P):	
	□パスワードを記憶する(R)
	OK キャンセル

2) WinCGI Home

トップページ



## 「Web サーバ情報一覧」を表示

Web サーバの OS、メモリ、ドライブ情報等を表示できます。



3) Command コマンドを実行したところ

🏉 WinCGI : Command -	Windows Internet E	plorer		_ 🗆 🔀
🔄 🕞 🔻 🙋 http://192."	68.1.58/wincgi/webcom.h	tm	🗸 😽 🗙 Live Search	<b>₽</b>
🚖 🕸 🐴 • 🖻 • 🖷	• - 🕞 ページ(P) - 🍈 :	y-,µ(@) • @)• 🦓		
>> <u>home</u> >> Command	home Com	mand Services	Capture help	
Command	■WWWサーバの終了	処理 [ <u>注意事項</u> ]		
ProcessA	☑ 強制実行	(III)	TEM EMOFF	
	■₩₩₩サーバヘコマン	ドを指示 [ <u>注意事項</u>	0	
	dir c:¥		「実行」 クリア	
	■WWWサーバ上でハ:	ノグアップしたプログ	ラムを強制終了 [ <u>注意事項</u> ]	
			実行 クリア	
	【dir c:¥ 】が実行	されました。		
	ドライブ C の; ボリューム シ!	ドリューム ラベル ノアル番号は FCEI	√がありません。 0-2F7D です	
	c:¥ のディレク	FU		=
	2008/12/18 00:	02 10	0 20081218000205.log 0 AUTOEXEC.BAT	-
	2006/12/25 01:	10	0 CONFIG.SYS	
	2007/02/01 11:	20 <dir> 35 <dir></dir></dir>	Documents and Settings 1386	
	2008/12/17 23:	12 <dir></dir>	Inetpub	
	2008/02/04 14: 2008/02/02 13:	15 <dir> 28 <dir></dir></dir>	MyProjects Program Files	
	2008/12/17 23:	13 <dir></dir>	wincgi	
	2008/12/17 23:	30 <dir> ഉതിന⊐⇒ഹിം</dir>	WINDOWS ロードイート	~
http://192.168.1.58/wincgi/help.	htm		😜 インターネット	€ 100% ·

## Process 一覧表示(「Process へ」をクリック)

🧀 WinCGI : Processes – Windows Internet Explorer				_ 🗆 🗙
😋 🕞 🗸 🙋 http://192.168.1.58/w	vincgi/webcom.exe?proce	ess=list 💌 😽 🗙 Live	Search	<b>P</b> -
👷 🎄 🖓 • 🔊 · 🚔 • 🗗 /	ページ(P) ▼ 🙆 ツール(O)	• @• 3		
		•		~
// nome // command	Command	Services Conturn help		
	Command	Capture neip		
	バのプロセス一覧	[最新の情報] 更新]		
Command A				
			美田 007	
プロセス名	ユーザー	実行バス(ファイル名)	使用メモリ 操作	
smss.exe	SYSTEM	C:¥WINDOWS¥System32¥smss.exe	392 КВ —	
csrss.exe	SYSTEM	C:¥WINDOWS¥System32¥smss.exe	7 МВ —	
winlogon.exe	SYSTEM	C:¥WINDOWS¥system32 ¥winlogon.exe	5 МВ —	=
services.exe	SYSTEM	C:¥WINDOWS¥system32 ¥services.exe	змв —	
lsass.exe	SYSTEM	C:¥WINDOWS¥system32¥lsass.exe	2 MB —	
svchost.exe	SYSTEM	C:¥WINDOWS¥system32 ¥svchost.exe	5 МВ —	
svchost.exe	NETWORK SERVICE	C:¥WINDOWS¥system32 ¥svchost.exe	4 MB —	
svchost.exe	SYSTEM	C:¥WINDOWS¥System32 ¥svchost.exe	23 MB —	
svchost.exe	NETWORK SERVICE	C:¥WINDOWS¥System32 ¥svchost.exe	змв —	
svchost.exe	LOCAL SERVICE	C:¥WINDOWS¥System32 ¥svchost.exe	4 MB —	
spoolsv.exe	SYSTEM	C:¥WINDOWS¥system32¥spoolsv.exe	5 MB —	
vmsrvc.exe	SYSTEM	C:¥WINDOWS¥VMADD¥VMSRVC.EXE	2 MB —	
inetinfo.exe	SYSTEM	C:¥WINDOWS¥system32 ¥inetsrv¥inetinfo.exe	10 MB —	
wdfmgr.exe	LOCAL SERVICE	C:¥WINDOWS¥system32 ¥inetsrv¥inetinfo.exe	2 MB —	
vpc map.exe	SYSTEM	C:¥WINDOWS¥system32 ¥VPCMap.exe	992 КВ —	
alg.exe	LOCAL SERVICE	C:¥WINDOWS¥system32 ¥VPCMap.exe	4 MB —	~
ページが表示されました			ーネット	at 100% 🝷 💡

Process 一覧のログインユーザーによるプロセスは「終了」と「再起動」ができます。 ただし、再起動は必ずしも元の状態で起動するとは限りません。パラメータを持つも のは大概失敗します。

4) Services サービス状況一覧



再起動させたい場合は、「停止」ボタンを押し、画面の更新後「開始」ボタンを 押します。 5) Capture (この機能には8頁に説明のある autocap.exe の起動が必要です。)

🖉 WinCGI : Capture – Windows Interne	t Explorer		
A ttp://192.168.1.58/wincgi/we	- bcap.exe?size=FL≻=0.5&g	<b>=70&amp;rep: V</b> 4	
	- 🔅 אוביו (מ) - 🍋- 🍕		
	• 🐨 • • • • • • • •		
>> <u>nome</u> >> Capture home	Command Services	Capture help	
1画面 🤌			
THE PARTY	WinCGI - HOME - Windows Internet E	plorer	
	() + #) http://192.168.158/winogi/inde	htn M 49 X Lot Seach	(x) (x)
77 10/5-9	🙀 🏟 💁 · 🗇 · 🖨 · 🖓 <-700 ·	07-40-9-3	
	>> hone	ommand Services Capition help	
		WinCGI: Home	
6分割 1 2 3 burat Equire	Comma	<ul> <li>WWWゲーバの商誌称:電源OFF</li> <li>005コマンドの実行</li> <li>ゴログラムの能利給す</li> <li>1244中のゴロセス一覧表示</li> </ul>	
4 5 6 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	Service	<ul> <li>WWHサーバのサービス精動状況</li> <li>宿×のサービスの停止や開始</li> </ul>	
	Captur	<ul> <li>WWWサーバのデスグップ範囲表示 (抽案範囲を信字抽案して表示)</li> </ul>	
×2 1152	help	<ul> <li>WebGBD就是平順</li> <li>各構造の説明</li> </ul>	
V2 064		Wakty-1518B-W	
12 004		省画面は上部×二ヵ-890ック	
キャプチャー		なっちゃんのオンラインントの部屋	
表示該定	http://192168158/winzgi/helpit/m	😝 1/9-891	*,1008 -
倍率 50 💌			
画質 70 ✔ 37.85-1 / 2.84032 #3143	- 14	<b>⇒</b> ₹.A835720	110 B14
自動更新			
[](10秒毎)			
	なっちゃんのオンライン	ソフトの部屋	<b>~</b>
		😜 インターネット	€ <b>100%</b> -

倍率 50%で Web サーバのデスクトップを全画面表示



## キャプチャー操作パネル (左図)

**全画面**の取得から**4 分割・6 分割**した箇所を切り出し て表示できる。

その範囲をさらに手入力で修正した**指定範囲**での切 り出しも可能。

**倍率**も10%~150%まで、**画質**は JPG 画像の精 細度を指定(100 が最高画質)

**自動更新**をチェックすると、10 秒毎に最新の画面を取 得表示する。

注:毎回最新画像であるためには、autocapt.exeの インターバルを10秒以下に指定する必要がある。

## 6) Help

WinCGI の注意事項が書かれています。

🧭 WinCGI : Help – Windows Internet Explorer	- 🗆 🛛
🚱 🕞 🖌 👔 http://192168.1.58/wincgi/help.htm	<b>P</b> -
🚖 🚓 🐴 = 🖾 - 🖶 R-3(P) = @ 9-40) = @= 🕸	
>> home >> help home Command Services Capture help	<u>^</u>
help ■WinCGIの動作環境	
<ul> <li>WindowsNT4.0 Workstation / Server + PWS / Internet Information Server4.0</li> <li>Windows2000 Professional / Server + Internet Information Services5.0</li> <li>WindowsXP Professional + Internet Information Services5.1</li> <li>WindowsServer2003 + Internet Information Services6.0</li> <li>注記:         <ol> <li>WindowsNT4.0の場合、サービスの管理を行うためには別途ADSI(Active Directory Service Interfaces)をインストールする必要があります。 ダウンロードサイト: ADSI2.5日本語版</li> <li>WindowsNT4.0、Windows2000の場合、Capture 機能を利用する際にGDIPulsが見つからないというエラーが発生したら、ediplus dllをインストールする必要があります。 ダウンロードサイト:GDI+ 解凍後、ediplus.dllをwinceiと同じフォルダ内に配置します。</li> </ol> </li> </ul>	-
■IIS (Internet Information Service)の設定	
<ul> <li>設定方法をPDFで解説しています。・・・<u>iis4wincgi.pdf</u></li> </ul>	
■Captureツール [autocapt.exe]の常駐とキャプチャー方式	L
Capture 機能を維続的に利用するには、autocapt.exeを常駐させる必要があります。初回起動後に、タス クトレイのアイコンを右クリックして環境設定メニューを立ち上げ「スタートアップにショートカット作成」ボタ ンで作成してください。〈下図〉	
環境設定 インターパル: 5 ▼ (秒) キャプ・チャーモート*: CaptureScreen ▼ キャンセル キャンセル	
ページが表示されました 😜 インターネット	